

## 調 査 研 究 活 動 実 績

氏 名 桑名 龍吾

本年度（27年度）の政務調査研究に関する主な活動の実施状況は次の通りであります。

平成26年度は、産業振興計画や国の経済対策の効果もあり、有効求人倍率や法人2税の税収も大幅に上昇した。また日本一の健康長寿県構想も成果が出始めている。平成27年度も引き続き順調に推移をしている。これらの成果を一過性に終わらすのではなく、成功の事例を本格化させて行かなければならない。平成28年度からは、産業振興計画、日本一の健康長寿県構想、南海トラフ地震対策など基本政策のバージョンアップが図られる。これまでの課題を検証し、また新たな発想でこれらの政策を後押しするための調査研究を行った。政務活動費を使用した主な調査について報告する。なお、以上の調査研究事項は、本会議・委員会などで活用した。

## 平成27年度の主な政務活動調査内容

○オリックス球団とキャンプ、プレシーズンマッチの誘致について  
意見交換

○ANA西日本カーゴにおいて製品の海外輸出について調査

○台北駐大阪経済文化弁事処と台湾における防災展について意見交換

○楽天イーグルス球団幹部にプレシーズンマッチ、キャンプ誘致について要請

○JA宮城中央会とJA合併について意見交換

○ナショナルトレーニングセンター視察及びスポーツ振興・オリンピック合宿誘致について調査

○アルビレックス新潟球団幹部とキャンプ誘致について意見交換

○文部科学省と18歳からの選挙権付与についての教育のあり方について意見交換

○移住対策として新・農業人フェア、高知暮らしフェア視察研修